

『記入例』

改葬許可申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先) 福岡市長

申請者 住所 **福岡市天神1丁目〇番△号**

氏名 **福岡 太郎**

連絡先 (〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇)

墓地(納骨堂)使用者との関係

本人・本人以外(続柄: _____)

※本人以外の場合は下記承諾書欄に記入が必要

に関する法律第5条第1項の規定により申請します。

記

★墓地の使用者や納骨堂を借りている方が申請者の場合は、「本人」を○で囲んでください。

★その他の場合は、次の例示を参考に記入してください。
【例①】墓地(納骨堂)の契約名義が兄で、弟が改葬許可申請をする場合
⇒「本人以外」に○をし、続柄は「弟」と記入し、下記承諾書欄に兄が記入してください。

【例②】墓地(納骨堂)の契約名義が兄で、兄名義で改葬許可申請をするが、弟が申請書を提出する場合
⇒申請者が兄であるので「本人」に○をし、承諾書欄への記入は不要ですが、別途兄から弟へ「委任状」が必要です。

1 改葬場所

(1) 現墓地(納骨堂)

① 所在地 **福岡市●●区△△2丁目1-1**

② 名称 **●●●●墓地**

(2) 新墓地(納骨堂)

① 所在地 **福岡市△△区△△1丁目2-3**

② 名称 **△△△△霊園**

★申請書の記入は、原則署名または記名押印が必要です。

【署名】

自己の氏名を手書き(自署)すること。

【記名押印】

自己の氏名を手書きするのではなく、代筆や印刷されたものなどにより氏名を記し、本人が押印をすること。

★訂正がある場合

・訂正箇所にも二重取消線を記入し、訂正をお願いします。自署の場合は訂正印は不要です。

・申請者が修正していることを確認する必要があるため、申請者が直接窓口に来られない場合は、お電話で本人に修正内容について確認をさせていただく場合があります。

2 改葬理由

〇〇〇〇のため (例①: 新しく墓を建てたため、例②: 墓から納骨堂にしたため)

3 死亡者の状況

別表のとおり

現墓地(納骨堂)の管理者に記入をしてもらってください。

上記のとおり埋葬・埋(収)蔵していることを証明します。

現墓地(納骨堂)管理者

住所 **福岡市●●区△△2丁目1-1**

氏名 **管理者 ● ● ● ●**

平日昼間に連絡の取れる電話番号 **〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇**

※自書(又は記名押印)でない場合、事実確認をさせていただく場合があります。

承諾書(※申請者が墓地(納骨堂)使用者以外である場合のみ記入してください)

上記申請者が改葬許可申請を行うことを承諾します。

墓地(納骨堂)使用者 住所

氏名

平日昼間に連絡の取れる電話番号

【別表】

『記入例』

死亡者の本籍	死亡者の住所	死亡者の氏名	性別	死亡年月日	埋葬または火葬の場所	埋葬または火葬の年月日	死亡者との続柄
(例1) 福岡県〇〇市〇〇区〇〇番地	福岡市〇〇区 〇〇1丁目1-1	〇〇 〇〇	男	平成〇年〇月〇日	福岡市葬祭場	平成〇年〇月〇日	父
本籍・住所は分かる範囲で記入してください。分からない場合は「不明」と記入してください。		申請者からみた、続柄を記入してください。					
(例2) 1つの骨壺に複数の遺骨を収納している場合 福岡県	〇〇県〇〇市	合祀	男女	不明	不明	不明	先祖
父母の本籍・住所を記入してください。		父母の本籍・住所を記入してください。					
(例3) 胎児の場合 福岡県〇〇市〇〇区〇〇番地	福岡市〇〇区 〇〇1丁目1-1	〇〇 〇〇 〇〇 △△ 〇〇 □□	男	平成〇年〇月〇日	北筑昇華苑	平成〇年〇月〇日	子

【申請にあたっての注意事項】

- ※【申請書】及び【別表】は、同じ内容のものを2部作成し、2部とも提出してください。（1部提出、1部本人控え）
- ※ 墓地（納骨堂）の使用者以外の方が申請を行う場合は、必ず【申請書】下部にある承諾書に記入が必要となります。
- ※【別表】死亡者との続柄は、申請者からみた続柄を記入してください。
- ※【別表】改葬する遺骨が複数ある場合は、必ず全ての遺骨について記入が必要です。他何体等の省略は認められません。
- ※【申請書】申請者・埋葬・埋(収)蔵証明・承諾書の氏名欄について、自署（又は記名押印）でない場合、本人確認や事実確認をさせていただく場合があります。